

第3回 姫路市住宅計画懇話会

姫路市住宅計画（案）※修正部抜粋

■ 意見 No3 対応概要

多言語対応による生活相談の内容を追記

■修正箇所

①素案35ページ 3 姫路市住宅マスタープラン

3-4 具体的施策 施策テーマ4 住宅セーフティネットの強化（1）

施策テーマ4 住宅セーフティネットの強化

（1）市営住宅の効率的な管理・運営

① 市営住宅の効率的な管理・運営

- ・市営住宅の管理については、法令上、民間事業者への全業務の委託は困難であること等により直営方式としているが、将来にわたって安定した管理運営を行うため、民間事業者の様々なノウハウの導入による効率化やサービス向上について調査し、適切な管理方法の導入に向けた検討を進める。

② 居住者の安心・快適性を高める整備や管理の推進【重点施策】

- ・住宅確保要配慮者の多様化するニーズに対応するため、型別供給や要介護度等に応じた低層階への住み替え制度を継続し、多様な世帯に対応する住宅整備と管理を推進する。
- ・住宅セーフティネットの中核として、真に住宅に困窮する住宅確保要配慮者の入居機会を確保するため、住宅確保要配慮世帯の優先入居制度を継続する。
- ・市営住宅の居住者が安心して住まいを確保できるよう、窓口での多言語対応をはじめ、福祉施策等との連携により、ニーズに応じた高齢者用住宅や障害者用住宅への更新時における改修及びシルバーハウジングへの生活援助員の派遣を推進する。
- ・多様な居住者の団地自治組織の支援として、集会所等の地域住民が利用可能な施設を整備し、地域コミュニティの活性化を図るとともに、団地内のコミュニティ活動の活性化等に配慮した住宅管理に努める。